

【新刊のご案内】

『前衛のランナー』 柴橋伴夫

— 勅使河原蒼風と勅使河原宏 —

5月末発売予定 A5縦・上製・440頁 定価3,000円+税

発行：藤田印刷エクセレントブックス

「前衛思考」という「赤い臍^{ほぞ}」で結ばれた勅使河原父子の芸術創造の秘密を、膨大な資料と緻密な分析、豊富な写真・図版から丹念に解き明かす。〈蒼風+宏〉略年譜収録

時代を疾走したアヴァンギャルド！



二人の間には、境遇、時代性、心性、芸術性などにおいてかなり質的な差異がある。では一番のちがいは何か。双方の全業を俯瞰してみても、私の中で浮かんできたのは、ディオニュソス^{フロウラ}的な蒼風と植物的な宏という想念であった。（本書・「まえがき」より）

- 第1章 勅使河原蒼風の風景
- 第2章 蒼風——「青の時代」
- 第3章 蒼風の戦後
- 第4章 前衛の前走者
- 第5章 蒼風と小原豊雲
- 第6章 蒼風——壮大な実験者
- 第7章 蒼風の刻とき——土俗性と国際性
- 第8章 蒼風——神話の現代化
- 第9章 勅使河原宏——前衛とルポルタージュ
- 第10章 草月アートセンター
- 第11章 映画人^{シネアスト}宏——ドキュメントへの眼
- 第12章 映画人^{シネアスト}宏——迷宮への眼
- 第13章 多面体としての宏
- 第14章 竹の芸術家
- 第15章 竹の^詩論
- 第16章 茶への愛——「利休」
- 第17章 別れの花

柴橋伴夫（しばはしともお）

1947年北海道岩内生まれ。札幌在住。詩人・美術評論家。北海道美術ペンクラブ同人、荒井記念美術館理事、北海道立文学館評議員。美術批評誌「美術ペン」編集人、文化塾サッポロ・アートラボ代表。[北の聲アート賞]選考委員・事務局長。主たる著作として詩集『冬の透視図』／美術論集『ピエールの沈黙』／美術論集『風の彫刻』、評伝『風の王砂澤ビッキの世界』、評伝『青のフーガ 難波田龍起』、／評伝『聖なるルネサンス 安田侃』、評伝『夢みる少年 イサム・ノグチ』、評伝『海のアリア 中野北溟』、シリーズ小画集『北の聲』監修／評伝『太陽を掴んだ男 岡本太郎』、評伝『生の岸辺 伊福部昭の風景』、第3回蓮如賞候補（対象作品『風の王砂澤ビッキの世界』）、2004年 地方文化出版功労賞次席（対象作品『聖なるルネサンス 安田侃』）など多数。

貴店番線

発行：藤田印刷エクセレントブックス TEL0154-22-2165 FAX0154-22-2546

月
日

『前衛のランナー』

— 勅使河原蒼風と勅使河原宏 —

柴橋伴夫

冊

定価3,000円+税 ISBN 978-4-86538-074-3 C3000E

藤田印刷エクセレントブックス 〒085-0042 釧路市若草町3番1号 TEL0154-22-2165 FAX0154-22-2546

ご注文はJRCへ FAX03-3294-2177まで